

# 心身機能の維持回復から 社会的参加に至るまでの 戦略的自立支援ケアの実践

通所介護の機能訓練については、心身機能の維持改善、ADL自立を目指した支援のみならず、社会的自立に向けた取組が求められています。

この研修では、アセスメント、意向の確認、課題分析、機能訓練のプログラム立案について学びを深めます。

## 1 研修の構成

	開催方法	タイトル	主担当
事前学習	第1回研修会までに <b>動画視聴</b> (約90分間の講義が4回)	LIFEに対応する自立支援ケアのあり方と、SIOS※に基づく適切なアセスメントと意向の確認	株式会社楓の風 小室貴之、渡辺明子
		心身機能・活動の評価と生活行為の課題分析	埼玉県立大学保健医療福祉学部 小池祐土、菊本東陽 河合綾香
第1回研修会	<b>ZOOM利用</b>	マネジメントモデルを用いた目標設定、プログラム立案（講義とグループ演習）	昭和大学保健医療学部 佐藤満 株式会社楓の風 小室貴之、渡辺明子 埼玉県立大学保健医療福祉学部 小池祐土、臼倉京子、常盤文枝、菊本東陽、金さやか
第2回研修会	<b>ZOOM利用</b>	社会的参加に向けた支援事例：事例検討（主にグループ演習）	

※SIOS(社会的自立支援アウトカム尺度)：昭和大学保健医療学部と楓の風が協同開発したアウトカムスケール

## 2 開催日程

※第1期と第2期に分けて開催します。どちらも内容は同じです。どちらかにご参加ください。

【第1期】第1回 11/8 (火) 13:00～16:30 第2回 12/12 (月) 13:00～16:30

【第2期】第1回 1/12 (木) 13:00～16:30 第2回 2/ 2 (木) 13:00～16:30

## 3 研修参加者の要件

- 個別機能訓練加算、生活機能向上連携加算、ADL維持等加算のいずれかを算定している通所介護事業所の生活相談員、機能訓練指導員、機能訓練に関わる者（介護福祉士等）のいずれか
- 原則講義動画を事前に視聴し、2回の研修会に参加できる者（原則途中退席しない）
- 研修会第1回受講後、意向の確認、心身機能・活動評価と生活行為の課題分析、目標設定とプログラム立案を検討する1事例を準備し、グループ演習に参加できる者
- インターネット環境及び資料をダウンロードし印刷する環境が整っている者
- 研修会の開催前、開催直後、開催3か月後のアンケート調査への協力ができる者

## 4 申込方法：電子メール（もしくは裏面の参加申込書を郵送）

- 電子メールの件名「令和4高齢者元気力アップ研修参加申込」
- 電子メールの本文に①事業所名②事業所住所③研修参加者氏名④参加者の職種⑤連絡先電話番号⑥連絡先メールアドレス⑦第1期、第2期どちらに参加するかを7点を記載
- 送付先 [a3250-09@pref.saitama.lg.jp](mailto:a3250-09@pref.saitama.lg.jp)（埼玉県庁地域包括ケア課）
- 申込締切 【第1期】令和4年10月14日（金）【第2期】令和4年12月16日（金）先着順

県ホームページは「高齢者元気力アップ応援事業所認証事業」で検索

お問合せ先

埼玉県福祉部地域包括ケア課 総務・介護保険担当 小野  
電話 048-830-3255 Eメール：a3250-09@pref.saitama.lg.jp

心身機能の維持回復から  
社会参加に至るまでの **戦略的自立支援ケアの実践**  
**参加申込書**

①～⑦全て必ず記載してください。

①事業所名	
②事業所住所	〒
③研修参加者氏名	
④参加者の職種	生活相談員・介護職員・看護職員・理学療法士・ 作業療法士・言語聴覚士・柔道整復師・ その他（                      ）
⑤連絡先電話番号	
⑥連絡先メールアドレス	
⑦第1期と第2期 参加する方に ○を入力してください	【第1期】 第1回：令和4年11月 8日(火) 第2回：令和4年12月12日(月)
	【第2期】 第1回：令和5年 1月12日(木) 第2回：令和5年 2月 2日(木)

※ この申込書を県庁地域包括ケア課まで郵送してください。

【郵送先】 330-9301さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県福祉部地域包括ケア課総務・介護保険担当 小野

※ 事前学習の動画、ZOOMミーティングのID、研修資料、アンケート等は  
申込締切り後、参加者に郵送いたします。